

# 令和4年度 決算報告書

# 貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	404,229,156	438,140,731	△ 33,911,575
未収会費	574,750	0	574,750
未収金	0	100,000	△ 100,000
前払金	3,578,363	3,836,053	△ 257,690
立替金	0	2,000	△ 2,000
前払費用	1,118,641	1,114,667	3,974
流動資産合計	409,500,910	443,193,451	△ 33,692,541
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	13,944,400	11,783,500	2,160,900
社会貢献事業積立資産	1,000,000	1,000,000	0
愛のドリーム募金積立資産	45,836,408	41,149,082	4,687,326
ハートフルファンデーション積立資産	97,928,722	89,560,610	8,368,112
特定資産合計	158,709,530	143,493,192	15,216,338
(2) その他固定資産			
ソフトウェア	567,000	1,539,000	△ 972,000
敷金	6,004,600	6,004,600	0
その他固定資産合計	6,571,600	7,543,600	△ 972,000
固定資産合計	165,281,130	151,036,792	14,244,338
資産合計	574,782,040	594,230,243	△ 19,448,203
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	169,620	496,255	△ 326,635
前受会費	150,748,000	141,548,500	9,199,500
預り金	343,462	438,764	△ 95,302
賞与引当金	4,620,690	4,470,619	150,071
流動負債合計	155,881,772	146,954,138	8,927,634
2. 固定負債			
退職給付引当金	13,944,400	11,783,500	2,160,900
固定負債合計	13,944,400	11,783,500	2,160,900
負債合計	169,826,172	158,737,638	11,088,534
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
愛のドリーム募金	45,836,408	41,149,082	4,687,326
ハートフルファンデーション	97,928,722	89,560,610	8,368,112
指定正味財産合計	143,765,130	130,709,692	13,055,438
(うち特定資産への充当額)	(143,765,130)	(130,709,692)	(13,055,438)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	261,190,738	304,782,913	△ 43,592,175
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
正味財産合計	404,955,868	435,492,605	△ 30,536,737
負債及び正味財産合計	574,782,040	594,230,243	△ 19,448,203

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	122	120	2
特定資産受取利息	122	120	2
受取会費	324,643,750	332,367,125	△ 7,723,375
正会員受取会費	324,643,750	332,367,125	△ 7,723,375
事業収益	5,697,900	7,872,900	△ 2,175,000
広報誌購読料収益	1,321,000	1,990,000	△ 669,000
広告料収益	4,376,900	5,882,900	△ 1,506,000
受取負担金	52,816,146	9,054,804	43,761,342
受取研修会等負担金	6,206,146	1,906,024	4,300,122
受取年次大会負担金	46,610,000	7,148,780	39,461,220
一般受取寄付金	31,086,413	34,093,396	△ 3,006,983
受取寄付金	80,708	3,541,111	△ 3,460,403
受取愛のドリーム募金	17,544,466	20,406,196	△ 2,861,730
受取ハートフルファンデーション	13,461,239	10,146,089	3,315,150
雑収益	5,503,632	4,917,633	585,999
受取利息	322	348	△ 26
雑収益	8,092	0	8,092
物品販売	5,296,268	4,613,600	682,668
祝金	198,950	303,685	△ 104,735
経常収益計	419,747,963	388,305,978	31,441,985
(2) 経常費用			
事業費	417,284,431	298,264,061	119,020,370
セミナー事業費	88,135,080	56,081,965	32,053,115
学習帖事業費	7,275,000	15,915,500	△ 8,640,500
コンテンツ費	4,367,000	13,200,000	△ 8,833,000
プレゼント電子ブック費	330,000	330,000	0
サーバー管理費	1,210,000	1,320,000	△ 110,000
SSLサーバー認証費	66,000	66,000	0
減価償却費	972,000	972,000	0
その他諸経費	330,000	27,500	302,500
社会貢献事業費	41,529,528	33,751,198	7,778,330
愛のドリーム募金事業費	17,544,466	20,406,196	△ 2,861,730
ハートフルファンデーション事業費	13,461,239	10,146,089	3,315,150
その他の社会貢献事業費	10,523,823	3,198,913	7,324,910
広報誌費	59,793,037	52,254,408	7,538,629
コンベンション費	73,298,667	12,307,616	60,991,051
会議費	22,472,630	17,532,947	4,939,683
幹事会費	19,737,459	16,668,607	3,068,852
教育部会費	396,554	25,000	371,554
広報部会費	265,246	118,960	146,286
社会貢献委員会費	185,565	260,372	△ 74,807
会員増強委員会費	707,276	68,620	638,656
ブロック長会議費	430,662	2,250	428,412
地方協会会長会議費	160,700	139,100	21,600
IT推進部会	207,798	181,158	26,640
企画運営委員会	381,370	68,880	312,490
公益広報普及費	2,650,165	2,104,860	545,305
地方協会支援費	1,048,813	0	1,048,813
ブロック活動費	11,162,453	1,299,345	9,863,108
分会補助費	4,126,910	4,342,945	△ 216,035
地方協会運営費	52,352,164	46,856,231	5,495,933
報告会費	6,865,065	7,883,535	△ 1,018,470
人件費	23,027,862	20,123,053	2,904,809
その他諸経費	22,459,237	18,849,643	3,609,594
その他事業費	519,878	782,057	△ 262,179
配賦事業費	52,920,106	55,034,989	△ 2,114,883
管理費	46,055,707	41,217,793	4,837,914
役員報酬	1,531,333	1,519,741	11,592
給料手当	16,205,868	16,718,246	△ 512,378
賞与引当金繰入額	1,577,788	1,526,692	51,096
臨時雇賃金	3,169,642	1,946,170	1,223,472
退職給付費用	748,000	463,000	285,000
福利厚生費	61,453	103,946	△ 42,493
総会費	8,583,598	4,599,913	3,983,685
諸会費	52,582	46,560	6,022
会議費	3,042,781	772,191	2,270,590
旅費交通費	16,063	9,113	6,950
通信運搬費	850,642	922,755	△ 72,113
消耗品費	718,448	446,832	271,616
新聞図書費	38,572	39,692	△ 1,120
光熱水料費	242,468	162,474	79,994
賃借料	3,937,718	4,163,148	△ 225,430
保険料	60,040	59,640	400
諸謝金	2,136,120	1,439,436	696,684
租税公課	76,500	1,680	74,820
支払手数料	454,619	409,864	44,755
リース料	343,728	343,728	0
保守料	2,126,720	5,447,261	△ 3,320,541
雑費	81,024	75,711	5,313
経常費用計	463,340,138	339,481,854	123,858,284
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 43,592,175	48,824,124	△ 92,416,299
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 43,592,175	48,824,124	△ 92,416,299
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 43,592,175	48,824,124	△ 92,416,299
一般正味財産期首残高	304,782,913	255,958,789	48,824,124
一般正味財産期末残高	261,190,738	304,782,913	△ 43,592,175
II 指定正味財産増減の部			
指定受取寄付金	44,061,143	39,979,574	4,081,569
受取愛のドリーム募金	22,231,792	18,620,650	3,611,142
受取ハートフルファンデーション(一般支援)	2,481,351	1,542,424	938,927
受取ハートフルファンデーション(会員会費)	19,348,000	19,816,500	△ 468,500
一般正味財産への振替額	△ 31,005,705	△ 30,552,285	△ 453,420
当期指定正味財産増減額	13,055,438	9,427,289	3,628,149
指定正味財産期首残高	130,709,692	121,282,403	9,427,289
指定正味財産期末残高	143,765,130	130,709,692	13,055,438
III 正味財産期末残高	404,955,868	435,492,605	△ 30,536,737



## 財務諸表に対する注記

### 1 継続組織の前提に関する注記

貸借対照表日において、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況は存在しない。

### 2 重要な会計方針

#### (1) 新公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

#### (2) 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、自己都合退職による期末要支給額の全額を計上している。

##### 賞与引当金

役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

#### (3) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース料総額300万円を超える取引は、売買処理を行い固定資産計上し、300万円以下の取引については、賃貸借取引の処理を行っている。なお300万円を超えるファイナンス・リース取引はない。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	-	-	-	-
小計	-	-	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	11,783,500	2,160,900	0	13,944,400
社会貢献事業積立資産	1,000,000	0	0	1,000,000
愛のドリーム募金積立資産	41,149,082	22,231,792	17,544,466	45,836,408
ハートフルファンデーション積立資産	89,560,610	21,829,351	13,461,239	97,928,722
小計	143,493,192	46,222,043	31,005,705	158,709,530
合計	143,493,192	46,222,043	31,005,705	158,709,530

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	-	-	-	-
小計	-	-	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	13,944,400	(0)	(0)	(13,944,400)
社会貢献事業積立資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
愛のドリーム募金積立資産	45,836,408	(45,836,408)	(0)	(0)
ハートフルファンデーション積立資産	97,928,722	(97,928,722)	(0)	(0)
小計	158,709,530	(143,765,130)	(1,000,000)	(13,944,400)
合計	158,709,530	(143,765,130)	(1,000,000)	(13,944,400)

### 5 担保に供している資産

該当なし

### 6 保証債務等の偶発債務

該当なし

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取愛のドリーム募金	17,544,466
受取ハートフルファンデーション	13,461,239
合計	31,005,705

8 関連当事者との取引の内容

該当なし

9 重要な後発事象

該当なし

10 退職給付関係

(1) 採用している退職給付の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△ 13,944,400
② 会計基準変更時差異の未処理額	0
③ 退職給付引当金 (①+②)	△ 13,944,400

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	2,160,900
② 会計基準変更時差異の費用処理額	0
③ 退職給付費用 (①+②)	2,160,900

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

### 1、基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

### 2、引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
賞与引当金	4,470,619	4,620,690	4,470,619	4,620,690
退職給付引当金	11,783,500	2,160,900	0	13,944,400
合 計	16,254,119	6,781,590	4,470,619	18,565,090

# 財産目録

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として(以下同じ)	48,771	
	預金	普通預金	みずほ銀行 日本橋支店		281,887,725
		普通預金	みずほ銀行 東京協会 4口座		1,491,235
		普通預金	みずほ銀行 大阪協会		484,513
		普通預金	三菱UFJ銀行 日本橋支店		230,206
		通常貯金	ゆうちょ銀行 (本部)		20,106,169
		通常貯金	ゆうちょ銀行 (54地方協会、9ブロック)		23,285,713
		郵便振替	(本部1)		138,881,291
		郵便振替	(本部3)		24,180,948
		定期預金	中央三井信託銀行 本店		10,209,968
			内、特定資産対応現預金		△ 96,577,383
		未収会費			574,750
		前払金		次年度年次大会費用他	3,578,363
前払費用		4月分家賃他	1,118,641		
流動資産合計				409,500,910	
(固定資産)	特定資産	退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行 日本橋支店他	退職給付見合い 13,944,400	
		社会貢献事業積立資産		1,000,000	
		愛のドリーム募金 積立資産		社会貢献事業用 45,836,408	
	その他固定資産	ハートフルファンデ ーション積立資産		社会貢献事業用 97,928,722	
		ソフトウェア		JAIFA学習帖 567,000	
		敷金		当社団事務所敷金 6,004,600	
		固定資産合計			
資産合計				574,782,040	
(流動負債)	未払金	次年度会費他	カード決済未払金	169,620	
	前受会費		当社団会費前受分	150,748,000	
	預り金		源泉税	134,228	
			住民税	預り住民税	114,900
	第一生命分会費			4,000	
	その他		その他の預り金	90,334	
	賞与引当金		職員の賞与引当金	4,620,690	
	流動負債合計				155,881,772
(固定負債)	退職給付引当金		職員の退職給付引当金	13,944,400	
固定負債合計				13,944,400	
負債合計				169,826,172	
正味財産				404,955,868	

# 監査報告書

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告します。

## 1. 監査方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事から事業報告を聴取し重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、また会計については、監査人である渡辺公認会計士事務所から報告ならびに説明を受け、計算書類につき検討を加えました。

## 2. 監査の結果

- (1) 業務または財産に関して法令及び定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類即ち貸借対照表、正味財産増減計算書並びに財産目録は会計帳簿の記載と合致し、法令及び定款に従い損益（正味財産増減）及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

令和5年 4月24日

公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会

監事 小野 辰夫



監事 木村 憲人



監事 平岡 健



## 独立監査人の監査報告書

令和5年4月24日

公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会  
理事長 金井 敬司 殿

渡辺公認会計士事務所  
東京都港区

公認会計士

渡辺 俊之 

### <財務諸表等監査>

#### 監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき財務諸表等を作成

することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### <財産目録に対する意見>

##### 財産目録に対する監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会の令和 5 年 3 月 31 日現在の令和 4 事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

##### 財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

##### 財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

##### 利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上